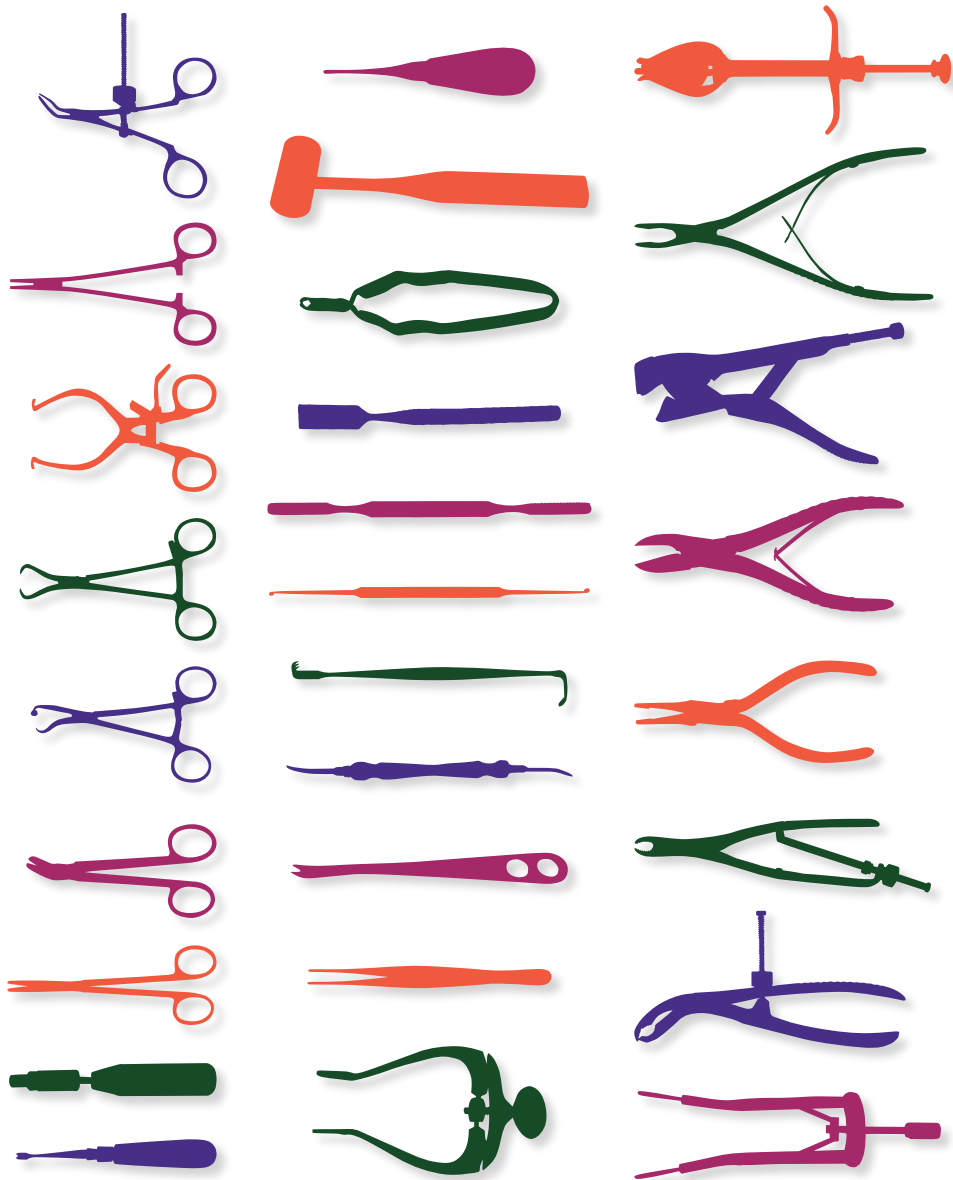


器具のロングライフと感染事故予防のために

器具メンテナンスガイド



器具のメンテナンスを適切に行わないと、以下のトラブルの原因となります

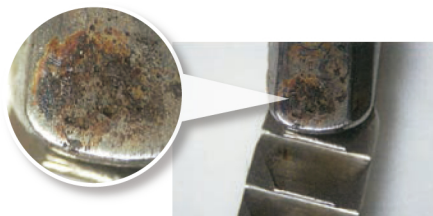
1. 錆の発生

ステンレスの器具は、錆びにくいとされていますが、不適切なメンテナンス方法が原因で錆びてしまうことがあります。

原因1 ▶ 購入後の洗浄不良 (防錆油の酸化)

原因2 ▶ 使用後の洗浄不足 (汚れや洗浄剤の残留)

原因3 ▶ 洗浄・オートクレーブに使用する水に含まれる不純物



2. 腐食による器具の破損

剪刀やラチェット器具類を閉じたままオートクレーブすると、熱による金属膨張で応力腐食が発生し、器具が破損する原因となります。



3. 滅菌不良・感染事故

洗浄が不十分で汚れが付着したまま、消毒剤やオートクレーブ等で滅菌処理を行うと、器具表面にタンパク質等が変質固着します。固着したタンパク質等の内部には多くの有機物が残留してしまうため、感染事故等の原因となる場合があります。

器具に必要なメンテナンスの手順

STEP

0

器具を
購入したら

器具は製造工程で防錆油を使用しています。この防錆油が酸化して錆が発生する場合がありますので、器具がお手元に届きましたら、保管前に必ず、超音波洗浄などの浸漬洗浄を行ってください。

また、防錆油を効果的に除去するために、弱アルカリ性洗浄剤を用いて、温水で浸漬洗浄することをお勧めします。防錆油が付着したまま、オートクレーブすると器具表面の変色や滅菌効果減弱の原因となります。

STEP

1

予備洗浄

付着した血液や体液が固まる前に、すぐに水洗いします。すぐに洗うことが難しい場合は、使用後すぐに**蛋白凝固防止剤**を使用し、後で水洗いします。もし、炭化物質や蛋白成分の固着が見られる場合は、**医療器具専用研磨パウダー**で除去してください。

水温注意

蛋白の凝固を防ぐため、予備洗浄の水温は温水(43℃以下)で行ってください。



洗浄の重要性

器具に付着した血液や体液などの汚れが乾燥すると変質固着し、滅菌不良の原因となるだけでなく錆の発生原因となります。使用後、すみやかに確実な洗浄をするだけでも、99.99%の除菌*が可能と言われています。

確実な洗浄をマスターすることで器具のロングライフや感染事故を予防し、経済性と安全面で大きな効果が得られます。

*出典：鋼製小物の洗浄ガイドライン2004

STEP

2

超音波洗浄 浸漬洗浄



医療器具用洗浄液等を用いて、超音波洗浄してください。超音波洗浄機がない場合は、医療器具用洗浄液等で10分程度浸漬洗浄を行い、更に可動部のある器具は隙間を軽くブラッシングするようにしてください。



STEP

3

すすぎ

超音波洗浄（又は浸漬洗浄）後は、洗浄液や浮き出た汚れを流水でよくすすぎ洗いしてください。但し、水道水に含まれる塩素やミネラルは、錆やシミの原因となりますので、最後に精製水等の純水による仕上げのすすぎをお勧めします。

すすぎ洗いの後、すぐにオートクレーブできない場合は、速やかに乾燥させてください。水滴が残ると、錆やシミ、滅菌効果減弱の原因となります。



STEP

4

オート クレーブ



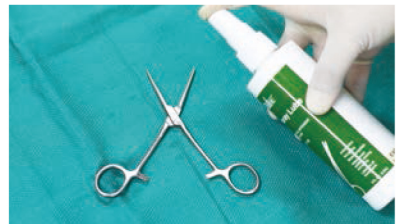
① オートクレーブ前に、**水溶性潤滑スプレー**を全体にいきわたるようにスプレーしてください。可動部や剪刀の刃の動きをスムーズに保ち、器具全体に保護被膜を作る効果があるため、錆の防止にも有効です。

② 熱による金属膨張で応力腐食を起こし、破損する恐れがあるため、ラチェットのある器具は必ずロックを外し、剪刀等は先端が開いた状態でオートクレーブしてください。

③ 滅菌コンテナに収納する場合は、重い器具から下に置き、軽い器具が上になるように収納してください。

④ オートクレーブに使用する水は、出来るだけ純水を使用してください*。水道水を使用すると塩素やミネラルなどの不純物が器具に付着し、錆やシミの原因となります。

*機種により仕様が異なる場合があります。詳しくは取扱説明書をご参照ください。



STEP

5

保管

① 滅菌後は器具を完全に乾燥させてください。滅菌コンテナや滅菌パック等の内部に水分が残っていると、錆の原因となり滅菌効果が失われる場合があります。

② ラチェットのある器具は必ずロックを外した状態で保管してください。応力腐食の原因となります。

③ 滅菌済みの器具を保管する際は、保管期間の管理を必ず行ってください。

メンテナンス Q&A



Q-1

器具を包むドレープは洗濯しないで使用し続けて大丈夫ですか？

A. オートクレープで用いたドレープには、防錆油や潤滑剤等の不純物が付着している場合があるので、毎回洗濯してください。また、洗剤が残らないよう十分にすすいでください。洗剤が残ると錆やシミの原因となります。

Q-2

滅菌コンテナに器具を収納する時のポイントはありますか？

A. オートクレープ内の飽和蒸気が滅菌コンテナ内に収納されている器具全体に行き渡るよう、ゆとりを持たせて収納し、詰め込みすぎないようにご注意ください。

Q-3

超音波洗浄器を使う場合の注意点はありますか？

A. 先端の鋭いもの(剪刀、骨ノミ等)の刃先が他の器具に触れないように配置してください。切れ味が損なわれる恐れがあります。

メンテナンス製品のご紹介

Miltex®



プレップ Prepエンザイムフォーム (蛋白凝固防止剤)

内容量：710mL 品番：3-760

手術直後に器具の予備洗浄ができるスプレーフォームです。泡状の酵素洗浄液が、付着した血液、組織を強力に分解します。本品による予備洗浄により、本洗浄の時間と時間が大幅に短縮されます。



ステインリムーバー (医療器具専用研磨パウダー)

内容量：85g 品番：3-740

炭化、固着した血液、粘液、組織等を除去する医療器具専用マイクロ研磨パウダーです。超微粒研磨粉につき、器具表面を傷つけません。



サージカルクリーナー (医療器具用洗浄液)

内容量：240mL 品番：3-720

超音波洗浄や浸漬洗浄に最適な洗浄液。器具の保護被膜をいたわりつつ、汚れ、有機物を効果的に分解します。キャップ一杯(7mL)の洗浄液を水4Lで希釈してご使用ください。



スプレールーブ (水溶性潤滑スプレー)

内容量：240mL 品番：3-700

医療器具専用の特殊水溶性潤滑剤。スプレー後にオートクレープ滅菌することで、器具のあわせ部(ヒンジ部)、剪刀の刃などに保護被膜をつくり、動きをスムーズにします。

製造販売元

株式会社キリカン洋行 東京都港区港南5-4-12-7F

kirikan

Tel 03-6718-4300 Fax 03-6718-4324 www.kirikan.com

Copyright© Kirikan Ltd. All Right Reserved. 掲載された記事、写真、イラスト等の無断複製、転載を禁じます。